

各資料・説明

I 自分らしさ発見シート

1 自分らしさ発見シート（生活全体を見る）

「自分のよさ」・「好きなこと」・「今後の課題」・「頑張っていること」の四つの象限に分かれているシート。

2 自分らしさ発見シート（得意なことに焦点を当てる）

「自分のよさ」・「好きなこと」のみを象限にしたシート。自分の苦手なことに向き合う困難を感じる生徒が活動に取り組みやすくなることをねらいとしたもの。

3 自分らしさ発見シート（自分のよさに焦点を当てる）

「自分のよさ」のみを象限にしたシート。まずは生徒の自己肯定感を高め、段階的にその後の活動へとつなげていくことをねらいとしたもの。

II 基礎的・汎用的能力を具体化したカード

1 ICF（活動・参加の九つの領域）の観点から具体化した基礎的・汎用的能力一覧

各学校の生徒の実態等に合わせて、内容の追加・変更が可能である。

2 1を個人の能力特性（ワークパーソナリティ）の階層に分類・整理した一覧

具体化した基礎的・汎用的能力を分類する一例である。授業のねらい等に合わせて、他の分類をすることが可能である。

3 本授業実践時に使用したカード一覧

カードの例である。生徒の実態に合わせて、文言の変更等が可能である。

4 「いつまでに」を決めるためのカード

自分らしさ発見シートを作成する際に活用するカードである。生徒の実態に合わせて、大きさ、形式等の変更が可能である。

5 カード提示用台紙、実際の提示の様子

授業をする際の参考資料である。台紙の形式、提示の方法等、変更が可能である。

III 学習指導案

詳細な単元計画等は第2時授業指導案（全案）に記載してある。

IV 授業用スライド資料、授業用ワークシート

生徒の実態、人数等に合わせて、内容・書式の変更が可能である。

V 掲示物（作成例）

生徒の実態、人数等に合わせて、内容・書式の変更が可能である。教員や友達からの助言、言葉掛けを通して、生徒の自己肯定感を高める切っ掛けとすることが可能である。